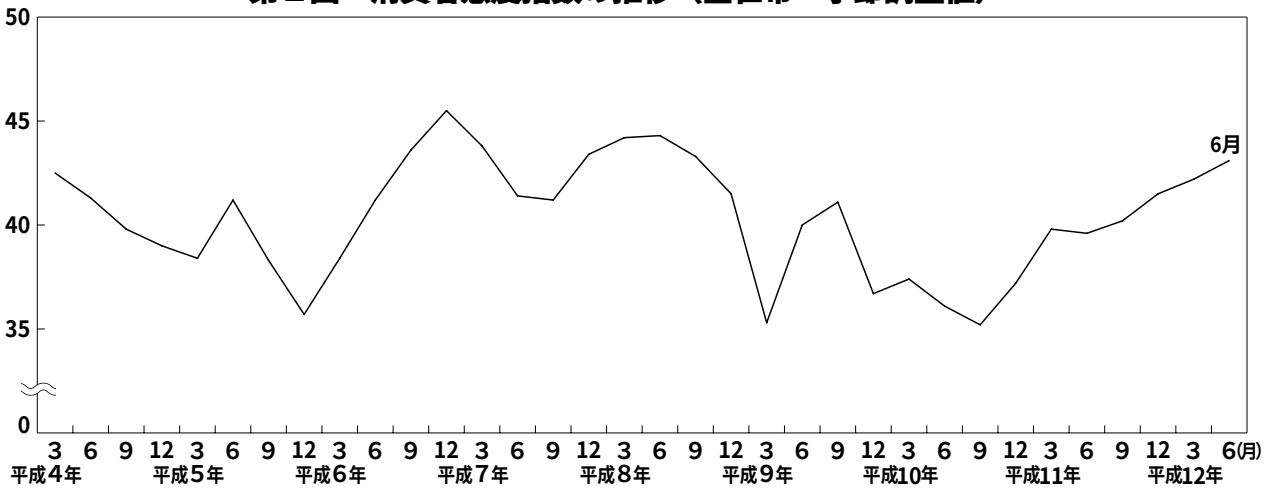
消費動向調査平成１２年6月実施調査結果

消費者態度指数（季節調整値）の調査結果（第１図参照）

平成12年6月の消費者態度指数は，「収入の増え方」に関する意識が横ばいとなったものの，「雇用環境」，「物価の上がり方」，「暮らし向き」及び「耐久消費財の買い時判断」に関する意識が改善したため，43.1（前期差0.9ポイント上昇）となり，４期連続で上昇した。

第１図　消費者態度指数の推移（全世帯―季節調整値）



各調査項目ごとの消費者意識指標（季節調整値）の調査結果（第２表参照）

各消費者意識指標について12年6月の動向を前期差でみると，「収入の増え方」に関する意識が横ばいとなったものの，「雇用環境」に関する意識（3.7ポイント上昇），「物価の上がり方」に関する意識（0.5ポイント上昇），「暮らし向き」に関する意識（0.1ポイント上昇）及び「耐久消費財の買い時判断」に関する意識（0.1ポイント上昇）が改善を示した。

第2表　個別の消費者意識指標の推移（季節調整値）

項目＼調査時期	11年6月	9　月	12　月	12年3月	6　月
１．暮らし向き	41.6 (0.0)	42.3 (0.7)	43.5 (1.2)	43.3 (−0.2)	43.4 (0.1)
２．収入の増え方	40.6 (0.3)	41.5 (0.9)	41.8 (0.3)	42.1 (0.3)	42.1 (0.0)
３．物価の上がり方	43.1 (−0.3)	40.6 (−2.5)	42.1 (1.5)	43.0 (0.9)	43.5 (0.5)
４．雇用環境	27.8 (−0.3)	31.2 (3.4)	33.0 (1.8)	34.7 (1.7)	38.4 (3.7)
５．耐久消費財の買い時判断	45.2 (−0.6)	45.1 (−0.1)	47.2 (2.1)	47.7 (0.5)	47.8 (0.1)
消費者態度指数	39.6 (−0.2)	40.2 (0.6)	41.5 (1.3)	42.2 (0.7)	43.1 (0.9)

（注）下段の（　）内は前期差　　資料：経済企画庁